

6/2 宇宙教育指導者セミナー（肝付町内之浦会場）

公益財団法人日本宇宙少年団と JAXA 宇宙教育センターでは、18歳以上の方で、これから宇宙教育活動を行いたい方、宇宙教育における基礎知識を学びたい方を対象に宇宙教育指導者セミナーを開催しています。

肝付町内之浦は宇宙に関心のある方は誰もが知っている日本で最初の人工衛星打上の地です。近年はイプシロンロケットの成功で日本中の関心を集めています。本年8月2日からは、宇宙子どもワークショップの開催が計画されています。

肝付町内之浦会場セミナーキーワードは、「とことん水ロケット」として、宇宙教育の特徴、水ロケットの宇宙教育題材としての教材性、水ロケット発射を展開するときの危機管理・安全、水ロケット大会運営計画等について紹介・実習等を行います。

いつでも、どこでも、だれでも展開できる宇宙教育活動の在り方を大いに語り合しましょう。

<主催>

JAXA 宇宙教育センター、公益財団法人日本宇宙少年団

<協力>

鹿児島県 肝付町

<開催日時>

2019年6月2日（日） 10：00～16：20（受付9：45～）

お申込み締切り：2019年5月23日（木）＊定員になり次第締切ります

<開催場所>

肝付町内之浦銀河アリーナ 鹿児島県肝属郡肝付町南方 289

<対象>

高校生を除く18歳以上の方で、宇宙教育に関心がある、またはすでに宇宙教育教材等を活用して青少年育成活動を実践している方。

<募集人数>

40名

<予定プログラム>

時間	プログラム / 内容詳細
9：45～	受付
10：00～	開講式 オリエンテーションを含みます
10：10～10：25	講座1：講義「宇宙教育について」 ーテキストを紹介しながらー
	宇宙教育の理念や望ましい指導者像等について、テキストを紹介しながら、宇宙教育の特質や大切にしていることを紹介します。
10：25～10：40	講座2：説明と実践 宇宙教育での「活動集団」づくり
	社会教育で宇宙教育を展開するとき必要なグループ作りのノウハウを紹介します
10：40～12：20	講座3：講義と実習 水ロケットを製作しながら、 宇宙教育で大切にしたいことを確かにする
	水ロケットの豊かな教材性を探ります。 ・同じようにつくったら同じようにとぶ水ロケットを目指します。 ・多様な児童生徒に水ロケット製作を指導するときのポイントを探ります。 ・指導のポイントについて検討します。 ・宇宙教育としての水ロケットの魅力を確認します。
(12：20～13：00)	昼食・休憩
13：00～14：30	講座4：講義と実習 製作した水ロケットの発射実習と水ロケットの飛翔を航空工学の視座で解説
	危機管理と安全について留意しながら、水ロケットを発射します。 水ロケットの飛翔を科学します。 ・宇宙教育の題材としてどのように展開したらよいか検討します。 ・不規則発射や飛翔の原因やその予防を検討します。 ・航空工学の観点からの解説をします。
14：40～15：20	講座5：講義と紹介 宇宙教育活動展開時の「小学校英語」の可能性を探る
	水ロケットの製作や飛翔等を題材に YAC活動と英語を紹介します。 ・児童生徒の興味をかりたてる水ロケット製作英文説明書を紹介 します。 ・宇宙教育で手軽に活用できる、英語関連題材を紹介します。
15：30～16：10	講座6：紹介と実習 宇宙教育の題材の紹介 GPS 端末、JAXA プログラミング教材を例に
	SELの方に貸出可能な教材やウェブサイトを紹介します。 ・GPS 端末の紹介と実習をします ・プログラミング教材を紹介します
16：10～16：20	閉講式 8月2日から肝付町で開催する「宇宙子どもワークショップ」 の紹介します。

1. 講座2では水ロケットの製作をします。次の道具や材料を用意してください

- ・炭酸飲料用のくびれや傷のない1.5リットルのペットボトルを2本
- ・工作に使用する、手慣れたはさみとカッターナイフと30cm程の定規
- ・セロハンテープとビニールテープ
- ・工作に使用する細字の油性ペン

2. 講座4、6では、屋外で活動する場面があります。活動しやすい服装と暑さ対策をしてください